

どどんと

心と和紙の柔らかな風合い

【釧路町】町睦2の介護付き有料老人ホーム「はまなす睦館」で、同館に入居する泉エツ子さん(84)の和紙絵展が開かれている。和紙の柔らかな風合いを生かして風景や静物などを表現した作品が訪れる人を和ませている。

同館では施設の入居者に癒やしの場を提供しようと館内にギャラリーを初めて開設し、6月から平日に一般公開している。初回は阿寒町で和紙絵の教室を開いていた泉さんの作品展を企画。過去に制作した作品の中から、タンチョウやミズバショウなどを題材にした

17点を展示した。

泉さんは「久しぶりに作品を見てもらえてうれしい。いい思い出が増えた」と笑顔で話す。佐川卓施設長は「睦館として初めてのギャラリーを、皆さんに楽しんでもらいたい」と話している。

28日までの平日、午前10時～午後3時。入館時はマスクの着用や手指消毒などの感染対策が必要。問い合わせは同館、電話0154・39・0511へ。

(中川麻衣子)

和紙の柔らかな風合いを生かした絵を展示している泉エツ子さん

